

特別救助小隊の効果確認を実施

武蔵野消防署

令和5年7月下旬、武蔵野消防署本署において「特別救助小隊の消防活動技術効果確認」を実施しました。今回の効果確認は、救助隊は解体工事現場において崩落が発生し、コンクリートブロックが倒れて作業員1名が下敷きになった(足部に鉄筋の刺さり有り)という想定で行いました。

今回の訓練を通じ、若手の隊員の著しい成長が見られ、大変有意義な効果確認となりました。

